



長津田地区別計画 策定委員会
平成22年10月発行

長津田地区別計画策定委員会通信 No.3

平成22年9月25日(土)9時~11時 長津田スカイハイツ第2集会所において「第3回みどりのわ・ささえ愛プラン長津田地区別計画策定委員会」を開催し、「みどりのわ・ささえ愛プラン長津田地区別計画」(*)の素案を策定するための話し合いが行われました。

今回の策定委員会では、第2回の策定委員会が出された4つの課題16項目の取組みから、長津田地区として重点的に取り組む項目を5つ選定しました。

※ ~みどりのわ・ささえ愛プラン長津田地区別計画とは~

誰もが住み慣れた街で安心して暮らしていけるよう、日々の暮らしの中で起きている福祉保健などの課題について、長津田地区の各福祉保健団体等の代表23名がメンバーとなり、地域ケアプラザ・区社会福祉協議会・区役所が共に検討し、課題解決に向けて地域全体で取り組んでいくための計画です。



長津田地区で取り組んでいく5つの項目

- 1 自治会活動のわかりやすい伝達の仕方
- 2 隣近所への声かけやあいさつ
- 3 防災ささえあいカードの効果的な活用の検討
- 4 中学生との世代を越えた交流とボランティア育成
- 5 認知症の人や家族が暮らしやすい地域づくり

みんなの力で長津田地区を
もっともっと素敵な街に
していきましょう!!



これまでの地区別計画策定委員会での検討結果をもとに、

「長津田地区で具体的に取り組むこと」を素案にまとめ、

平成23年3月には区計画と併せて地区別計画を完成させていきます。

【長津田地区別計画策定委員会 委員】 敬称略 五十音順

朝倉健・荒栄明・有高啓子・安齋義信・石森康之・○井上俊之助・
井上敏正・加藤淑子・金子清一・小亀真知子・近藤光男・斉木志郎・
杉山博恵・竹田和人・椿 英雄・東條晃己・戸田満子・内藤保次・
野本晏男・原田ますみ・山口浩・横塚寛・横塚靖子 (○印は委員長)

<連絡先>

長津田地区別計画策定委員会
事務局 930-2231
地域振興課

《地区別計画の素案：5つの目標と具体的な取組項目》



目標1 自治会の活動をわかりやすく伝えます！

- 現状の課題 ■ ・自治会のことは、広報回覧物や総会報告書などで伝えているが知らない人も多い
・策定委員会に参加していない自治会員には地域課題や今後の取組みが伝わらない

具体的取組

- ① 回覧などの印刷物を、見やすく分かりやすくするための工夫をしていきます。
- ② 自治会清掃などの活動に参加してもらい、自治会活動を知ってもらいます。
- ③ 自治連合会では、各自治会の取組みを報告し合い、良い活動事例を共有します。

目標2 あいさつできる地域づくりを進めていきます！

- 現状の課題 ■ ・大人になるにつれあいさつをしなくなり、隣近所との付き合いが希薄になる
・災害時の協力体制が取れるか心配

具体的取組

- ① 隣近所の声かけや、あいさつをみんなが進んでするよう呼びかけます。
- ② 大人が率先して小学生や中学生にあいさつしていくよう呼びかけます。
- ③ 普段から隣近所の付き合いを深め、地域の防犯・防災意識を高めます。

目標3 「防災ささえあいカード」の活用を検討していきます！

- 現状の課題 ■ ・「防災ささえあいカード」が活用しきれていない

具体的取組

- ① 自治連合会、民生委員児童委員協議会で連携して情報の活用方法を見直します。
- ② 長津田地区のすべての防災拠点で統一した運用ができるよう協議していきます。

目標4 世代を越えた交流をはかり、ボランティアを育成します！

- 現状の課題 ■ ・ボランティアが高齢化しているので、地域行事に若い人の力が必要

具体的取組

- ① ボランティアをしたい中学生と、自治会がうまくつながるような仕組みをつくりまます。
- ② 学校と地域が今まで以上に連携して、地域行事を行っていきます。

目標5 認知症の人や家族が暮らしやすい地域づくりをすすめます！

- 現状の課題 ■ ・認知症の人が増え、本人も介護する家族も大変
・地域でも認知症についての理解を深め、「ささえあう」ことが求められている

具体的取組

- ① 認知症予防と認知症理解のための「出前講座」を区役所と協働で開催します。
- ② 講座内容に体験談を取り入れるなど、認知症についての理解を深めていきます。